



こころだより

平成23年12月

社会福祉法人東京児童協会 おおきなおうち

扇こころ保育園

今年はどうな年でしたか？今年には東日本大震災という忘れることのできない1年となりました。当法人ですが私を中心として3月の大震災後、4月より、被災地支援として岩手県を中心として三陸の保育園をまわりコンサートを続けてきました。今月で7回目となります。

実際に被災した地域に足を運んでみると報道では流すことのできない事実や被災者の生の声を聴く度に胸が詰まる思いです。あの地震のあった30分後には津波の襲来でたくさんの人の命が奪われ、毎日の当たり前の生活が一瞬で消え去り、私たちと同じ保育園も様々な試練と向き合うことになりました。ライフラインと秩序のない生活が何日も続き、本当に復興と子ども達の未来のために、たくさんの人が頑張る姿に同じ日本人として何か応援できないかとの願いで過ごしてきました。そんな願いの中、運動会で保護者の皆さん、そして子ども達から頂いた、たくさんの勇気と復興への想いを届けるべく、当園のスタッフ、五代儀・春原・平沼・竹村・高橋保育士と岩手県の山田町、大船渡市、釜石市の被災地の保育園をまわってきました。皆が口々にすること。想像以上の災害であり実際に見ないと本当に大変であったことが実感できなかった。という感想です。東京から車で800キロ。8時間の地に同じ日本の中で苦しんでいる地域があります。

これからも私たちは扇こころ保育園を通じて、困ったときはお互い様。心をひとつにする大切さ。そして日本人の心を子ども達に伝えていきたいと思えます。

(扇こころ保育園・大和東保育園・新宿三つの木保育園 統括園長 菊地政隆)

運動会も終わり、一段とたくましさを増した一面をお知らせします。

先日、うさぎ組、あひる組、異年齢で散歩へ喜んで出かけて行きました。そろそろ帰園するころだなどと待っていると泣き声が聞こえてきました。うさぎ組のお友達、あひる組のお友達とふたり共に大きな声で泣いて帰ってきました。どうやら小さいお友達が手を離れたらしく、大きなお友達が一生懸命注意をしたようで、それを小さいお友達は怒られたと思ったのでしょうか。ふたりの気持ちを思うと年齢にあった思いを受け止めなければいけないと思いました。

ふたりをほめつつも、相手の気持ちも知らせてみました。すると、小さいお友達は、「自分が悪かった」と。言い放って、泣いていた顔もすっきり顔になったので、「お部屋に戻ろう」と声をかけると、すがすがしい顔でお部屋に戻りました。

大きなお友達は自分の責任という事の大切さ、お姉さんとしての自覚を知っての行動だったのだと思いました。それぞれの年齢のいい部分が思わぬ形で出て、大人から見ると微笑ましい一面になりました。

(園長 山崎政子)

12月の行事予定

- 1日(木) リトミック
- 5日(月) 保健指導
- 6日(火) 0歳児健診
- 7日(水) 園庭開放 高橋先生来園
- 9日(金) 誕生会
- 13日(火) 身体測定
- 17日(土) 発表会
- 19日(月) 体育指導
- 21日(水) 出前保育
ゆうあいの郷慰問(5歳児)
0歳児健診
- 22日(木) クリスマス会
- 28日(水) 保育納め

○18時25分以降のお迎えについて

18時25分以降にお迎えにお越しの方は、セキュリティーの関係上駐輪場に鍵をかける為、自転車を職員玄関に止めて頂きますよう宜しくお願い致します。

☆発表会について☆

日時：12月17日(土)

場所：扇こころ保育園 ホール

乳児：9時開始

幼児：10時半開始

お知らせ

○年末保育について(保育園の年末年始の休み 12月29日～1月3日)

給食材料発注の関係上、今年度も年末のお休み前後の出欠について各クラスでお聞きしますので宜しくお願い致します。

○感染症について

今年も感染症の流行が予想されています。当園では出来る限り感染を防ぐため、看護師を中心に予防に努めてまいります。全室加湿器、空気清浄機その他、スタッフ全員がインフルエンザの予防接種を受けております。

ご家庭でも手洗い・うがいの徹底を心掛けましょう。

○業者による作業について

- ・12月3日(土)に業者による全面カーペットのクリーニングを行いますのでよろしくお願い致します。
- ・12月10日(土)は給食室清掃を行う為、土曜日保育を希望される方はお弁当持参になりますのでご協力お願い致します。

○芝生について

保護者の皆様にもご協力いただいていた冬芝が完成致しました。ありがとうございました。

○5歳児プラネタリウム鑑賞について

12月に予定していました5歳児プラネタリウム鑑賞ですが、ギャラクシティーが工事中のため中止とさせていただきますのでご了承ください。

クラスの様子

0歳児 めだか組

<クラスの様子>

こんにちは、熊谷です。きれいに色づいた落ち葉が風に舞い、深まる秋を感じさせますね。そんな秋を探すため、先月はお散歩に出かけています。ベビーカーに乗ってゆっくりとお散歩をしていると、道端の草花や木々を見つけては「あ！」と指を差し、嬉しそうに教えてくれます。また、道路を走る車や工事中のショベルカーを見つけて、男の子たちの目は釘づけです。女の子たちは色とりどりのお花や紅葉した葉っぱをキラキラした目でじーっと見つめていました。やはり男の子と女の子では興味の対象が違うのだな、と感じました。また、最近では保育者と手をつなぎお散歩をしたり、出先でベビーカーから降りて探索をしたりと、靴を履いて歩くことも楽しんでいきます。

これからも徐々に距離を伸ばし、遊具のある公園まで行くことで遊びを深めることができたらと考えています。その中でさらに色々な環境や地域の方々との関わりを持つことで、子どもたちの「こころ」が育まれることを願っています。

<お楽しみ>

・砂場で遊ぼう！

さらさら、ザラザラ、ふかふか・・・

砂場は、天気によって少しずつ感触が違います。

さあ、どんな感触が待っているのかな？



1歳児 ひよこ組

<クラスの様子>

浜崎です。朝晩が冷え込むようになり、秋の終りも近づいてきました。絵本が大好きな子どもたちは、読書の秋を満喫しています。「わにわによんで～！」「もしもしがいい！」「もういっぱい！」等、自分の好きな絵本をリクエストしては、気に入ったフレーズと一緒に読んだり、面白い場面ではみんなで笑ったりと、絵本コーナーでは子どもたちのこころが一つになり、楽しい時間を過ごしています。

また、「はじまるよー！」と、まるで小さな先生のように絵本を広げている姿や、「いっしょにみようねー！」と言いながら寄り添って仲良く同じ絵本を見ている姿が増えてきました。このような様子はクラス内だけでなく、めだか組のお友達に「あーかーちゃん！」と声を掛け優しく撫でる等、積極的な関わりも見られます。少しずつお兄さん、お姉さんになってきて、小さいお友達にも興味を持ち楽しそうに笑い合っています。

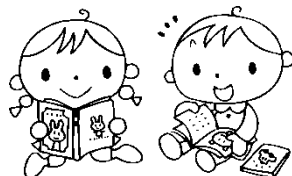
これからもみんなで沢山のやり取りを楽しみながら優しい心が育つように、色々な絵本に触れていきたいと思えます。

いっしょにみよう！

<お楽しみ>

・紺色の画用紙に、白のタンポをポンポンポン♪

ふわふわの雪を降らせよう！



いーいーよー♪

きいんぐみ☆いもほり遠足

11月1日に足立区市立保育園合同のいもほり遠足に行ってきました。
お天気はあいにくの雨でしたが、そんなことは気にもせず子ども達はワクワクした様子でバスに乗り込みました。



ぬけな—い!

写 真

ぼくもてつだうよ!

いっしょにやってみよう!

写 真

雨の中なかなか思うように掘ることが出来ず苦戦する中にもあたたかなエピソードがたくさんありました。大きなおいもや小さなおいも、最後まで頑張って収穫しました!!

写 真



おべんとうありがとう!

おいしかったよー♪



午後はみんなで巨大迷路に挑戦!

4グループに分かれてゴールを目指します。

最初にゴールした子どもたちは「おしえてくる!」と

まだゴールしていないお友だちを探しに…

みんなでゴールの記念に手にしたカードをもち

『こんどはみんなで行きたいね!』

お友だち想いのきりん組です!

どこにする—?

ここいこうよ!

